浴

は ば た け 期 卒



印刷・ダイヤ印刷KK TEL 96032

局

めでとうございま

導し援助して下さるであろう。

又いつまでも我等後輩達を指

TO THE GRADUATES of 1961.

It was in February 1955 that you took the Rakusei Middle School entrance examination. That was exactly six years ago. How you have changed since that time !

You have changed physically: you have grown taller; your voices have grown deeper; yours is no longer the cuteness of little boys but the handsomeness of young men. Your personality has changed: you are no longer impressed or affected by many of the things which impressed or affected you six years ago. You have changed intellectually: with study and the acquisition of knowledge in different fields has come greater marurity of thought. It is the same Murata or Tamura but how different from the little Murata or Tamura who applied for admission back in 1955!

You have gone through the process of growth, a perfectly normal process. The task of parents and teachers is not to arrest this process, but to direct and hasten it. This growth is also a very desirable thing. It would be both abnormal and regrettable if you had not advanced physically, psychologically and intellectually beyond the stage of a boy of thirteen.

With this growth has come to each one of you a sense of self-confidence and a desire to live your own life independently of others. This feeling of self-confidence and independence is also something perfectly normal. Children are almost entirely dependent upon the guidance of adults but this guidance is only a passing thing and decreases gradually as children grow older and better able to handle themselves.

Here again it would be both abnormal and regrettable if you still experienced the same need of adult guidance as you did six

However, this feeling of self-confidence and independence tends to develop to an extreme degree. Young men, especially young university students, are apt to consider that because of their knowledge and selfreliance they no longer need any guidance whatsoever. THIS IS A MISTAKE, A VERY SERIOUS MISTAKE AND ONE WHICH IS OFTEN RESPONSIBLE FOR THE SERIOUS BLUNDERS WHICH YOUNG PEOPLE MAKE AND WHICH MAY RUIN THEIR WHOLE LIFE. It is normal thatyou should experience a feeling of self-reli ance but you should realize that you are neither omniscient nor omnipotent. Though you may have acquired much knowledge, there is still a vast sea of knowledge upon which you have not yet embarked. And there is such a thing as practical experience, of which you have almost none. This practical experience comes with age. Very often in life theoretical knowledge and abstract principles are not enough to settle problems. There is vast difference between the theoretical knowledge which you get from books and its practical application to the problems of everyday life.

Now, your elders, parents and teachers, have acquired this practical know ledge. They are always willing to impart it to you. Of course, you are free to make your own decisions, you should as a matter of fact, but it will never a my harm to consult with your parents or teachers before making your decisions.

You have grown older, physically, psychologically and intellectually. Vou are no longer children, but there are two qualities of childhood which it would be good to retain: the humility to admit that both your knowledge and your ability are limited and the docility to request and accept advice when you realze you need it.

Another thing. To a certain degree you are independent and responsible for your own life, but you should realize that you are living with countless other human beings. You are seeking happiness and peace. They also are seeking happiness and peace. Therefore, you should never assert your own independence at the cost of the happiness and peace of others. Herein lies the great problem of social life. It is my hope that you will not only avoid being a hindrance to the happiness of others but that you will strive in every possible way to promote the happiness of other people.

Be assured that the teachers of Rakusei are ever ready to help you. Please do not hesitate to come to Rakusei and consult with them. Youare always welcome.

I pray that you meet with success wherever you go.

May God continue to guide you and protect you!

Joseph of Madeou

Principal

ると当然のように普通サラリーマ が洛星も静観していられなくなり 充され公務員の生活水準も急カー がみついても彼等の目的を達成す 思い出多い又彼等の人生に大きな を卒業する高校三年生はもうすぐ なわち、今後三月上旬にこの学校 はまあしかたのないところといえ 徒に又保護者にとつては重大な問 つくところに行きついたというと のあまつている訳はなし結局行き が要る訳で、学校側も大分苦労 て昇給するにはそれだけ会分の金 教師の給与を上げ、よりよい教育 スアップブームといえるマそのブ ンの給与も上りはじめ、今やベー ブの進展をみせはじめているよう と思うが公務員の給与が大幅に拡 めつたと思う▽その影響によつて るにちがいない。我等後輩七百は 理違は自分に含められたコース ない。しかしどちらにしても先 変化を与えた洛星高校時代を去つ ですからね▽失礼ないい方だが、 よう。何しろベースアツブブーム 題である。しかしこの度の値上げ ころである。月朗値上げは我々生 関係上、国からの金の出る訳はな したようである。勿論私学である を力強くファイトをもつて堅実に 9るのだ。その内の何人かは希望 と各々の道を力強く前進しようと この月謝値上げに関係ない生徒す くといって発展途上の我が校に金 んかぎりの力をふりしぼり岩にし 理み、ついには彼等の希望を達成 通りのコースに進めるかもしれな をはなれもその洛星精神を忘れ てれを信じて疑わないマこの洛星 洛星から巣立つ若人はそのあら 甘々ちがつたコースであつても我 るにちがいない。 そのコースが し又何人かは進めないかもしれ ムが軌道にのるにしたがつて我 と昇給に踏み切つたマところ 約に所得倍増というサ 前の池田内閣の宣伝公 ラリーマンには大変有 思うが、たしか総選挙 かなり前のことと う数で昨年の七百五十名と比べる

うである。ミツションスクールの 良さをもつと宣伝すべきであろ

えを持つておられる方は少ないよ リツクについてははつきりした考 のでという方もおられたが、カト

りに少なかつたことである。記念

ただ残念なことには、高校生が余 たりして意味深いものであつた。

れたが、意外にも五百名未満とい

願書受付は一月二十一日に締切ら

さて今年の本校の中学校の入学

いたいものである。

卒業してしまう。そして大学入試 校三年生はもうすぐにこの学校を

創立以来子供を入れようと考えて おられた方もあるし、小学校四年

に来られた方に尋ねてみると本校

それにしても願書の手続きをし

各クラスに補助費が出て各クラス る。特に今年度は中学生徒会から

それはそれでよいとして全体とし

てこの学校の生徒でありながらキ

ざりつけがされていた。これは中 大きなツリーが置かれ杉の葉のか

に盛兄なものであつた。講堂には

丁美術部員の手になるものであ

との親交を深くして行くにもいい

ことであろう。

からないが少ないものである。

受験シーズンがやつて来た。高 去るもの、来たるもの

主

張

が控えている。去年の惨敗を胸に しまつてしつかりがんばつてもら

五年から考えておられた方もざら トマスもキャンドルサービスをし

リスマス気分は満点。ミツドナイ 夕方遅くまで頑張つたおかげでク 鏡つてかざりつけをした次第。皆

くない。これではクリスマスも充 リスト教に全然無関心な者が少な

実した行事となりにくくなるであ

である。ずばり大学合格率が良い

たりして、演劇部などの劇があつ

ろう。なにも信者にならなくても

も大学人試がかんばしい成績を上

思つて恐れをなしたのか、それと と変な気持になる。昨年のことを

50

今年度のクリスマスは昨年以上 クリスマスを顧みて

らは全校行事として盛大にやつて

でも思つてもらえばもう少し充実

し頑張つてもらいたい。 来年度か ても損にはならない。 そのように

いだろうか。高校生徒会ももう少 祭以上に催されるべきものではな

スである本校にはいつている以上

その知識を得ておいて得になつ

いて知るにはもつて来いのチャン 広まつていない国に於てそれにつ 我国のようにキリスト教のあまり 浴

それらばみんな懐しい思い出で たと思います。けれども、

逝いて冬を迎え、そうして、一一度 目の冬も逝かんとする近き日、私 ました。春が過ぎ、夏が去り、秋 はこの学園を去らねばなりませ もう三年という歳月が過ぎてり 送られる者 H 3 後の七百五十字 追田 敏暉

(2)

六年間との学校で学ばれた高三の諸兄も ての. けれども、これほどの愛着を抱い ほんとうにありがとうございま 懐かせて下さつたあなた方に感謝 て出てゆける私は幸せです。そし の情絶えぬという思いがします。 つた自分を想うとき、離別の衰惜 度ははや送らるる身となってしま しなければならないと思います。 卒業生を送ることふたたび、 別離に際して、こんな気持を のです。

思い出 優勝カップの

H . 3 上阪保太郎

会席上で雑句を吐いたり—そんな る。 「成巧の陰に準備あり」、僕 ないであろうが)。夏休みに入る 人があれば、僕の経験も参考にな だ。後輩諸君の中で優勝をねらう の優勝もそれだけの準備はしたの 日机にかじりついている今の僕と ソンに優勝した瞬間であろう。毎 とをねらう人は、今の中学には居 るかもしれない(そんな馬鹿なこ の時といえば中三の運動会でマラ 洛星の六年間の中で、僕の最良 まるで別人のような気がす から。又僕のことを本当に知つて 足だ。非常に多くのことが学べた との為にそうなつたとしても、満 らないが赤点も頂載した。たとえ ブ活動など、数えればきりがな 走り廻つた。その為かどうかは知 い。クラブ活動では、グランドを 去られた先生のこと、説教、クラ 今では思い出でしかない夏の制服 々な出来事が次々と浮んでくる。 程あがつた洛星の入試。皆純真な 一年生だつた。それから六年。色

ことばかりをしてきました。あな

た万の目には、軽挙のきわみであ

たかもしれません。申訳なかつ

のに、記念祭歌募集に応募した

或は本紙々上、中央執行委員

は

仕の原動をなしたり、よせばいい

再度生徒総会を荒したり、議長辞

この三年間、殊に最後の一年間

学び時には楽しく遊ばれるあなた どあまりに短い年月でした。 解逅の故に、実に意義深い、けれ は、あなた方、そして先生方との ん。けれども、その後も、衣笠の その思い出です。私のこの三年間 あなた方との解逅があつたればこ 万を忘れないつもりです。 る彼の十字架の白きと、その下に を告げて出てゆかねばなりませ を籠めた、私の小さなおくりも とこしえの松の緑を背に屹立す 悲しい響きの言葉です。 私のおくる言葉です。 まもなく、私はあなた方に別れ けれども、限りない愛と親しみ さようなら ごきげんよう てきけんよう

さようなら 今留い出して見ると、てれくさい 同じ気持で走れたように思う。 従つてあまり感じない様になつ 走つた。初めの一週間位は宝ケ池 が必ずしもその実行者でないのは 強を始めればよかつたと後悔して の前にひかえ、もつと早くから勉 た。だから運動会の当日は練習と 口を全力疾走、駆足を交えながら がひきつる様に痛んだがなれるに して家に帰りつくまでの約二十キ いうお説教をしているのだと思う の一言につきる。諸君は、僕が と同時に毎日家から宝ケ池を一周」もらえ、相談の出来る先生や友人 いる自分である。説教をする人間 たろう。しかし今は大学入試を目 「ローマは一日にしてならず」と にさしかかる急坂では息が切れ足 優勝カップを受けた時の気持を 願わくば、洛星が益々立派に成長 者だけは、ともあれ洛星に来て良 々洛星という同じ釜の飯を食べた たい。他人がどうであつても、我 だから。我々は小さな人間であつ するように。 を、幸福な奴だと思う。 かつたと思つて、卒業できる自分 素直な、天使の心を忘れないでい を見つけるととの出来たことは、 てはならない。小さな子供の持つ だけだということは、淋しいこと は残念だつた。洛星が唯学間の場 非常に大きな喜びだと感ずる。 反面利巳的な者も多かつたこと

ん。あなた方、先生方……ほんと

歩け そして…… 語

n

H·3 中西 克弥

初めての受験で何もわからない 卒業近き日の雜感 H·3 大槻 昭夫 ったものだ。よほど洛星が好きに 知れない。 は僕の一生で最も楽しく、最も有 意義で最も重要な時期だつたかも なつたらしい。 になつてしまつた、思えば六年間 ど僕は洛星から離れられないよう 一日も休みも遅刻もせずによく通 てもどうもピンと来ない。それほ 卒業、洛星を卒業する。と考え 本当にとの六年間

友が必要であろう。

無料喫茶室

電段上での簡潔でユーモアに満ち そのことはアラール補導部長の講 の雰囲気はガラリと変りました。

ヤンドルサービスはさぞ壮厳なも 力で行なわれるのでもあるしこと のであろう。それに補導部との協 ととが出来て本当に幸福だと思つ る人格と、その人格の上に立つ友 る六年の生活を通してのみ得られ ている。 きあえるすぐれた友人を多く持つ 考えてみると、 入つたおかげでこれからも永くつ 人関係であると思う。僕は洛星に て何が最も有益であつただろうと それは洛星に於け うのは、夏には扇風機、冬にはガ は他でもない補専部屋です。とい ス・ストープと洛星唯一の完備が

っていただきたいと思う。真の友 たいといつも思っているし洛星の ないし、又いい人になるには真の 全部の生徒にもこんないい人にな い人だと素直に感じることが出来 生である主人公が「いい人ね」と になるにはいい た」という一節があるが、ほくは いわれて、「私自身にも自分をい 63 !語れ!そして真の友を見出せ! 自分自身このようないい人になり そしていい人になれ!」といいた といつたが、今はさらに、「歩け 先輩の言葉を借りて、「歩け!」 「伊豆の踊子」に旧制の高校 人であらねばなら

量 よ h カン

人学志願者願

書

受付

十期生にはどのような生徒が選ばれるのであろうか。本校の生徒 さてどのようになつたのだろうか。洛星発展に夢と希望を担う第 とあらば離でも知りたい所である。 京都府始まつて以来の受験地獄を作りだした本校のこと。今年は はあふれるはかりの「終戦子」で七百五十名、五・三倍を記録し の入学願書受付が一月九日に始まり二十一日に締切られたが昨年 今春で創立以来十年目を迎える本校の夢と希望を担う第十期生

日本の悲しき象徴「入学試験」



洛星生活を願みて、僕にとつ 良い場所を紹介しましよう。それ な心境にあるからでしようか。 す。不思議なくらい洛星に対する しかつたもののみが残るのは純粋 面白くない思い出は姿を消し、嬉 々の感慨が私の心の内を去来しま さて君達に洛星で一番居心地の 俗星を離れようとする現在、 H·3 桑山 晃 か補導部屋が生徒でいつも一杯 ことを書かなくて補導部をうまく の下級生はがめついので、こんな 迎してくれることでしよう。最近 になつている有様を夢見ていま 利用するかも知れませんが、いつ どうでしようか。きつと暖かく歓 も補導部室へおしかけていつたら が出来ると思います。だから君達 た話しぶりからも十分に知ること

の記録はこれだけなのだ・・・・。

何かして関係づければ一つの式

僕は昨年秋の弁論大会の時には ります。000 た好都合の物が一杯つつこんであ も多くありましたし、アラール神 星誕生から現在に到るまでの写真 く利用しました。ついでながら洛 て変り、昼休み、放課後などによ 二の頃でした。それから後私にと ンソン、クラシツク、合唱等がテ つて補導部室は無料喫茶室にとつ アンデー等も用意してあります。 私達の為にお茶、ピスケット、キ 遠慮なしに楽しめますし、その上 ープレコーダー、ラジオによつて 私がそのことを発見したのは高

のシーズンが又やつてきた。本校 四五〇名(約三・四倍強)であつ 恐れをなしたのか少々不振で結局 思われたか、本校の「名声」?に 学願書の受付が行なわれた。今年 の小学校六年生は昨年に続く「終 でも一月九日から二十一日まで入

一日の受験動

今日までの最も激しい入学試験に こいつても実質上は本校における しかし数字の上で単に三・四倍

も京都のトップレベルの集りで実 十時間という人もおられた。又称 四~五回であつて競争率は低くと 々の模擬テスト受験回数は、 強時間は平均二~三時間、中には たデータによると、 局員が実際に入学志願者から集め 番多く二百五十九名である。 十三点もの差をつけている。又本 である。色々と我々にとつて好 又京都では二位の同志社中学に

の調査ではつきりと裏づけられた 称?テスト屋が模擬テストを行つ 最近京都で十数回ほど書店や通 晴しきトップレベルではないので

なるであろうということが新聞局

材料を並べ立てたが何も我々が素

み以上であることは間違いない。

生であるから我々を見る目は人並

七一点 洛星 (京都) 六九点とい 中学(奈良)七五点 灘(神戸) よると京阪神私立校の中で、 均得点の出ている某書店の資料に たが、各有名私立校別受験者の平 うことで本校は第三位、なお受験 青々 で思いあがらないようにして聞い 呼がお上手であるので

諸君、どう 聞いて見たのである。皆様、お世 まり洛星の生徒についての考えを あるからお間違いなく。 さて次は本当に我々のこと。つ

者数では右記三校中では本校が一 の生徒は厳しい勉強のせいか他校 の生徒のように明朗でない」とお つである。しかしある人は「洛星 回目で非常によく勉強をする」そ しやつた。この方は某高校の先 一般に我々は「礼儀正しく、真

から祈る次第である。

日別願書受付数

2 775				
送	月	H	願 書 受件数	合
131	1	9	70	7
> 3 ::		10	37	10
1	with the	11	40	14
(日) !!	oris	12	21	16
£}	-	13	20	188
		14	22	210
を軍下 !!		16	63	27
年生も諸らなるでしょ		17	35	30
は見る		18	44	352
う。そので		19	40	392
そじま		20	47	439
者となるでしよう。その時には僕を「年生も諸兄と同じく送られるて下さい。 あと一年すれば僕達高		21	41	480
はれ達 "			洛星新	聞局調

だ。洛星の生徒であつたという僕 遅刻十、早引五、これが僕の洛星 に於ける六年間の生活の総てなの 素行义、欠席五、 血かれています。その中である画 H 僕の机の上には今一冊の雑誌が 前途に栄えあれ H 2 荒木 光彦 す。

「学業成績Y、

H 3

松原

本の直線

映いて次のように書いています。 亦が日本の印刷技術の指担未さを 最もいけないのは名シキであ 達も又、洛星の卒業生たるブライ 途に幸多かからんことを祈りま て行くのです。最後に、諸兄の前 ドを心に刻みつけながら校門を出 サヨナラ先輩 には僕

HIC 松本 治雄

中で過されることでしよう。しか 比べると、日本の黒は濃い灰色の **極度であつて、欧州のもののよう** くは大学という比較的温かい単の とされています。その後しばら だろうが、それを欧米のものと しくらべて見て頂きたい。日本の は真の務黒は日本ではお目にかか のだけ見ていると気がつかれな 3」 そして 「活字印刷の墨一つで 先輩の諸兄は今洛星を卒業しよ いがけないことでした。日本の ない」と。これは僕にとつては 路が悪いのはよく聞いていまし 一我々はかなしく思います。しかし 又我々と離れていくあなたがたを とつしおしえてもらつたことを忘 今後の洛星のことは心配せず、我 とうございました。学窓を離れ、 す。僕は今でも、テニス部で手を 希望の花を咲かせてくれたもので れません。本当にいろいろありが であつたあなたがたは、我々に洛 学校に入学してきた時、 ど我々現在の高校一年生が洛星中 星のことをおしえ、我々の小さな 人する人もあるでしよう。ちよう 大学へあるいは社会に、中には浪 六年間住みなれた校舎を後に、 中学三年

3 やそれまでもこの洛星を訪れて下 飛び立たれるのです。その時、い い。そして洛星のインクの白つ

片づけられるかも知れない。しか 僕の未来もこんな一本の直線で

人として洛星の立派な成長を期待

たしかにここ数年の間に補導部

ととのい、ジャズ、歌謡曲、ツャ して下さい。しかし私は君達にも いますか。勉強の好きな者は勉強 は十分に悔のない生活を過ごして 快な時期であると思います。君達 全かもわかりませんよ。 がれるには補導部室の中が一番安 中学、高校時代は人生で最も愉

のではないか。

コンパでの合唱、肩を組み歌つ

花爛漫の中に大きな満足があつた

作、草取り、しかしその中に大き

生徒会での花造り、炎天下の耕

な楽しみがあつたではないか。百

にもあるように、補導部の目をの

大きな声ではいえませんが、諺

々憂榜になつた。

一体との一本の直線はなんの意

かも知れない。」こんなことを考

えて、解けぬ代数の問題を前に少

一直線として片ずけられてしまう が出来上りそれが座標上の単なる

して下さい、洛星を愛する者の一 ボーツに健全な娯楽に若さを発揮 達はそういう無駄をなくして、ス 非常にむつかしいです。しかし君 か。勉強と遊びとを区別するのは 間が何と多かつたことでしよう 六年間にどつちつかずの無駄な時 つと遊べといいたいのです。この

> 深い喜びがあつたのではないか。 りそのテントの中で語り合つた時 あつたのではないか。友との山登 たその中に、抑えられない感動が

こんな記憶の断片がそのように

枯が吹きすさび暑気が胴を圧する

には、又新しい世界が、目の前に

々にまかして下さい。あなたがた

いずれは自由な、だが時には木

こともあろう大空へ、生活の場へ い点を、又黒い点をも話しに来」に御卒業お目出度ございます。 出し、又たまには、我々後輩の活 も元気で、時々洛星のことを思い 動ぶりに目をやつて下るい。本当 漂よつています。どうかこれから

そういう方の目にそう見えたので

くさい所があるのであろうと思わ あるから我々には本当に少し陰気 れる。心すべきことである。 又学校の設備については大部分

な立派な生徒の生まれることを心 の人が美しいとか素晴しいと語つ る本校の輝く前途を約束するよう ておられた。 年々発展して十期生を今春迎え

洛星新聞局調べ

つて初めの頃は一生懸命だつたん とは思つてるんですが。でも私だ

るお客様にはまことにお気の毒だ ですケド)。だから洛星に来られ 方をお見受けするのはめづらしい

ですよ、馴れぬ笑顔を誂えて、電

ハンドボール大会 第九回近畿中学校

高校室内ハンドボール

星15

東

の応答にだつて笑顔を忘れなか

ズカシイデス

▼この結果第三位入賞

(12·26~27於豐市

(洛星) (洛星) (洛星葉 O (香葉 O (京本 O (京本 O (西村 O ▼準決勝 6-5)6都南(奈良) ▼男子二回戦

▼男子二回戦

得点O

島田本の

FB{消

勝を飾つた。

(大阪) 9 36-43 7洛星 HB 大門O Bブロツク(リーグ戦)於伏見体 高校の部

中学の部(新人大会)於同志社 ル選手権大会(1・22~2・ 第五回京都室内ハンドボー 桃 当4 (8-2) 6洛 賞して以来一度目である。 これは昭和二十九年度第三位入 5 星 (洛星) 点 GK{小宫山〇 卯余野〇 ABブロツク優勝戦 星8 (1' 星7 程7 (61144) 星22 (814 1 5西 FB{當 HB{北 原中川 2122 (43 122 22) 7-4 510 松山中 5 谷谷 4 8代 5洛 見 安 京

第十二回京都私学駅伝競爭 に引き続き、 2:1 FW 連続優 れた時、一番弱かつたな、これは ?林さんの月給いくら?つてきか 飾りつけをやつたり、とにかく退 屈はしなかつた。一番困つたこと 頃にはみんなと夜おそくまでその 海水裕に行つたり、クリスマスの 緒にわあわあいつたり、時にはサ ろいろあるけど…。毎日諸君と一 イクリングに出かけたり、夏には

お祈り中の神父様達をおどろかせ 間違えて運動場へジャズを流して たり、昼休みの時間にスイツチを つ唄つたり、奇声を上げたり、受 をして校長先生からお目玉を喰つ 付を空つぼにして中学生とテニス 聖なる(?)教員室で大声で歌を 一番よくきかれた。 失敗談?これなら山程ある。神 ります。

らげに応対してくれるのですがね には可愛いい女性がいて物腰やわ

くもつとも近頃ではそのようなお

●区間優勝者=藤本恭久 8分56

大抵の学校なら、こういう場所

行くとこないのやろ!つていつて うね。(口の悪い連中が止めたら ながら今まで居すわつていたこと えました。でも何だかんだといい を思えば結構たのしかつたんだろ ったんだから。お蔭けでしわが増 洛星での思い出?そうだね、い を可愛いがりすぎているようで。 やることですね。何か自分で自分 ないことは何んでも骨身おしまず つて。中学、高校時代にしか出来一らぬ点がございましたが退校を期 しんです。毎日の生活に余裕をも でもね、もつと欲ばりになつてほ 面目な人が多いし、コレもホント ます。諸君に対して感じたこと? 経験になったと思って感謝してい かつた、コレホント。とてもいい みなよく勉強するネ。それに真一 デモ洛星に居て随分学ぶ所が多 います。

激励の言葉を書いていただきました。 また林さんに親しかつた高1Bの田中軍治君に林さんのことや もちろん健康にだけは気をつけて一んお元気で。さようなら。

まりないことで、大きな痛手で有 は、我々生徒にとつて誠に残念第一に、なんとなく暖いムードをかも 学期限りで、洛星を去られること 水年洛星におられた林さんが今 | に、受付に話しに行つたもので し出し、目には見えない不思議な 糸の力で、僕達を呼んで下さつ

たり、どうもこれ以上書くのはハーかかわらず、僕達は何の用もなし一下さつた。それぞれ深い意味をも 禁止」(校長)と書いてあるにも 受付には、いつも「係員以外立入 力を発散しているように思えます 林さんには、いつも人間的な魅 持つておられ、僕達を楽しませて た。どんなに、忙しい時でも、朗 迎えて下さいました。広い話題を らかな顔、明かるい目元で僕達を

よう祈つています。

新鮮さを保つてとにもなつて、ひ いては洛星の発展にも役立つと思 べた方がいいと思います。それは一らしい青年だと思います。いつも 正」い不平や意見ならどしどし述一つていました。林さんは誠に青年 なものばかりでした。これからも よくききました。でもどれも立派 下さいよ。いろんな意見や不平も

に紙面をもちまして深くお詫び致 進を願つて止みません。では皆さ一 しますと共に、洛星の絶えざる前 それでは在校中は数多くのいた

のあつた林さんをなつかしく思う 僕達を忘れないで…… 次第です。住む世界は違つても、 ん。後任の人に期待し、思いやり え数年にしても僕達に提供して下 うな状態にあつて、生徒が腹を割 ち開ける場が殆んどない。そのよ って遠慮なしに話せる場を、たと

た。ある面では僕達にとつて兄弟 知らずの内に僕達を導いて下さつ 個性や、才能を見つめて、知らず は常に生徒の間に入つて、僕達の 行しておられるからです……。 僕達を指導して下さつた。林さん **湿しい理想を思考し、保持し、実** そして常に第三者の立場から、

す。林さんは元来殺風景な受付一さつたことは、懸闘にたえませ 以上の親密さを覚えました。

すような感じだつた。その話は、 いつもエネルギッシュな鋭さを持

新しい生活へベストを尽される 格星には 生徒の 考えを 卒直に打 苦闘を続けて、あげくの果てに絶 望的な成果を得た。

つた愉快な話であつた。兄弟で話 | りを覚え、そして、又それとは別 文を書いた。 てある種の名誉毀損を覚えてこの の意味で、同じH3生の一人とし 迫田敏暉

う人がやつた方法で、「べんとう」か。私は少くともカトリツクの学

の先輩である「鎌田さん」とい かつた方法があつた。それは洛

はそんなにエゴイストなのだろう | 生みだしたが、果して洛星の生徒

を食うことだった。

學年の人が、毎日二、三人ず

ちの利己主義者だとは考えられな

校に学ぶ生徒が、そんなにこちこ

い。私は考える――諸君はエゴイ

昼休みに低学年の組に来て、

も H 3 C 3

かと言つた。 うを食う運動」を再開してはどう 僕は、秋の弁論大会で「べんと 61 7 < れ

高学年の方々が案外優しいので安一力は、諸兄がエゴイストであつて

示せるものだろうか。

証拠に記念祭に示された諸兄の協 足りないというだけなんだ!その ストじやないんだ!単に積極性が

積極性が足りないだけで、エゴイ

エゴイストでない人間が、単に

でただ「こわい人」と思つていた めて簡単なことだつたが、それま

べんとうを食べて帰る、という極

心したものだつた。

努力した。それらの熱心な先輩達 多くの生徒会の会長がその解決に との交わりがない。」このような 立つた聡明な人達は一半年間悪戦 は一数百人の生徒の支持を受けて 意見はずつと前からある。そして 今とこでもう一度みんなに聞い 「僕達の学校は高学年と低学年 0 学年の人達にもよく行き渡つて、 間一十年も、二十年も、三十年も まわりの役員だけの功績にはなら 至 この方法を、僕達の学校で長い T年も、百年も一続けたらどう 八達が得た友達の数倍の友達を 一間の学校生活の間に、今までしる。諸兄の一考を乞う。 だろう。しかし、これなら低 これは、一人の生徒会長とその

るH・R運営法を考えたのであ

て、前述の如き小学生的といわれ 味から笑われてもいいからと思つ 悲しいことだと私は思う。この意 ストがとるような行動を行うのは

人達」は何をしているのかすらも ただ一つたけ、小さかつた僕にも 知らなかつた。このような中で、 低学年の頃には、一体「大きい 盛 を半年間の任期の内に成し遂げる ではないか。これだけのこと 会長の現われることを心から ればかけがえのない程大切な 高 2 X X

会

中 央 委

クラス

分会中央委員

H₂C

中央委員 小池勝彦

長

員

分会中央委員

クラス

※分会の数は奇数

会

クラス

分会

分会

得るだろう。

みんなきいて 11!

を

高校においてはさほどでもない が、洛星の最大の弱点がその消極 「小分会方式」につい | のようにして組で決議すれば、み 星の弱点である消極性もある程度 の関心も一層強くなるし、洛 されて くる のでは なかろう

から侮辱をうけたかもしれない。

読だと思う。なるほで君は鈴木君 に残念に思う。鈴木君に対する冒 生から出て来たことをぼくは非常 級生を攻撃するようなものが同期

マ今回は、

しかし、侮辱をうけたからといつ

はない。まして君は人を子供とい

うほどに大人なのであるから。

て人を侮辱せねばならぬという法

性にある。

が運営できよう!!生徒会はこの問 までである。これでは生徒会の発 意見がでないで、どうして生徒会 展は当分望めそうもない。生徒の 少いところでは五、六人から皆無 吐く者は、多い組で二十人前後、 H・Rにおいて意見を しまつた。確かに、これは小学校 実行不可能」として片ずけられて は述べなかつたが、私がこの構想 をはじめて組で発表した時には、 「あまりにも幼稚すぎる」とか「 紙面が限られているので、詳細

私は決して諸兄をして小学校生徒 のH・R運営法ではあるが、 月二十五日、衣笠教会でミサが行 林さんのお母様が亡くなられ、 れたことがある。 マブラザー・ペペンのお母様と

に、権威ある報道機関は、仮りに

内容がどれほど真実であろうと、

題を重視すべきだ。

そこでこれに対処する方法とし

て記事として扱わないということ 出所の知れぬものは価値無しとし

も知つておいてほしいと思う。君

は洛星の生徒としてプライドを持

ある投稿欄が謄名を認めぬという

朝日新聞の「声」欄の如き権威

像からわりだした自分勝手な考え これは私自身の過去の消極的人間 においては、私自身小学生である 間ではなかろうか。毎年の生 つても良い。しかしながら、 にしても諸兄は余りにも消極 ぎないものであり、その意味 とは考えていない。むしろ、 ず、鑑賞の生徒が意外に少かつた である。しかしそれにもかかわら クに手がけたことは大変よいこと のようなスクリーン・ミュージッ 行なつた。単に映画だけでなくこ なわれた。 音楽室で映画部が映画音楽鑑賞を ▽一月三十日、三時十五分より

徒会会長立候補の問題、生徒総会のが残念である。 にエゴイズムと割りきつてし 甚しい限りである)、これら 締めくくりのこの考査を大いに頑 間行なわれる予定である。学年の ▽期末考査は三月八日から五日

り、良き理解者でもあつた林さんに、去られるにあたつて、この 学校におられた感想を書いてもらいました。 この学校を去られることになりました。 僕達 生徒の良き友であ いつの間にかあの居心地の悪い一ば立看板のようなもの、どんな客 受付の林さんが一身上の都合より来たる二月十五日をもつて、 さんさような でもこのまずい面と顔を合わせな ければ奥へは入れない。 5

の入学願書を取扱うのもとれで四 のだと思つています。今シーズン との接触が一番はげしい所、いわ 場所に住みついてから、足かけ四 ン級?。受付というところは外部 随分長い間お世話になつたも そろそろこの道ではベテラ

算の少いことです。一万円を越 ことは、一つのクラブにゆく予 けですが、その際大いに感じた 数回予算委員会に、のぞんだわ 私は或るクラブの部長として よつて都合のよいものだけを認 でしようか。そうすることに 予算を分配して はどんなもの と高校の生徒会を一緒にして しまつてその上で各クラブに り、洛星中高等学校がもしそれ もしれませんが、そんなことよ 校には、そのような例がないか ると思います。なるほど他の学 いることは少し不自然とも言え

えるとまずへらされる対称とな 二万円ともなると目の敵とり、こまかすぎるもの、大きす す。で、とこに提 されてしまいま 予 めるというようなことがなくなによって発展するとしたらそう やすくなると思います。今まで ぎるものなどがより良く請求し いろの困難、障害があることと と思います。そうするにはいろ することもまんざら悪くはない すぐ忘れられる た私の意見も、 思いますし、ま

0 合 理 化

徒しかいません。これでは、各 て三十クラブ位あります。しか とと思いますが、中学高校合せ るまとまつた金を請求したいこ し中学。高校とも四百人位の生 各クラブとも、あ 案したいのですが つており、クラブその他の面で 面を都合よくするためと思えま のべてきたのは、ただ予算の という名の中で、中高一緒とな と、我校ではヴィアトール学園 すが、しかしよく考えてみます う意見も出てきてもよいのでは ないでしようか。 すし、またもうそろそろこうい う種々の研究が必要だと思いま 学校ではこうしたらどうかとい が我々のように生徒人数の少い

しかるに、その生徒達の最高の 高 1 B 麻田佳明

も、たいてい一緒であります。

(3)

ブにゆきません。だから、中学

機関である両生徒会が分離して

クラブにまとまつた金が各クラ

君 12

本懐これに過ぎるものはないと思 が何らかの示唆を得てくだされば の投稿欄に客稿しようとされる方 読まれることによって、以後何か 君に一言を呈したいと思う。そし 歌」に反論を寄せられたH3のS 前号本欄で鈴木君の「我等が校 S S君に対するこのぼくの声を

かもしれません 少なからず不満を覚えた。しか るから、愛着の念を抱くように努 君はなぜそうなのかはいわずに、 なかつた際には、今の校歌にこの じるのは、鈴木君は現在の校歌に ただ校歌侮辱の絶頂という。君に いくよう努力するつもりである。 学校の生徒として、愛着を持つて という鈴木君のことばをさして ればそうかもしれない。けれど 校歌が変えられぬものであつ 「もしも核歌の変更が認められ ぼくが同じこのことばから感

一というととである。鈴木君本人に の観点から同じ事柄について思索 の価値を削減する。一つの事柄を 弧高を気取つた独断におわる。又 するということも、君のいうスケ 張を述べるのでなければ、それは 同じ事柄を考え、その論拠以上に には、自分と反対の立場に立つて を持つのかもしれない。このよう うのだが。 論理の飛躍は往々にしてその主張 確かな論拠を擁した上で自己の主 ールの広い人間のすることだと思 考察すれば、同時にそれとは反対 に、一つの事柄に対する個々の主 してみれば、又それとは別な意図 張は異なるのが常である。その中 自己の主観を最も正当づける |はない。我々は洛星の生徒として |に、名を秘して、他人、しかも下 出来る、とリンネはいう。 文は人なり、と人を察することが る。そして、そのいい方によつて 板のようなザツな感覚える。言文一意義を知つてほしいと思う。同様 する。縁を切りつばなしたブリキ 鞘のない刃の鋭さ、冷たさを想起 止形にいい切られた場合、ぼくは のがある。右のようなことばを終 けしからん」、「文句をつける」 てゆかねばならぬ、ともいえる。 をいうにもいい方は幾通りもあ 一致もいいとこである。同じこと はプライドを持つに足るものにし に、プライドを持つに値せぬもの プライドを持たねばならぬが故 「全くあつかましい」などという 君の文章に「ケチをつけるとは

けれども君のいうように、一概に との点に関して鈴木君の意見はた るといえる。そして、学校創立当 だけで変えるわけにはいかない。 きた校歌をある時期の生徒の意思 時からあまたの先人達に歌われて うたい、学校を象徴するものであ しかに妥当であるとはいえない。

洛星のものにプライドを持つべき 校歌とはその学校の本来の姿を もう一つ。君のいうように、大

たいことをいわせてもらう。 などいろいろとあるが、とのくら さや、校歌の比較の無意味なとと いにして、最後にその中で一番い 方まで説くに及ぶ論理性の不確か うこともある。 日にはいよいよ愛想がつきるとい きな声を出して毎日校歌を歌つた 君が鈴木君のああした意見が出 他にも、認識不足云々から歌い とも、その前に先ず自己の言動に とうという。結構だと思う。けれ

て来たことを残念に思うと同様 の文章に傾唇を覚えてあの文を書 君の姓名は判らない。君が鈴木君

と自体第三者から批判の対象と目 されることを忘れないでほしいと ブライドを持とうではないか。 以上いろいろ書いてさた。無論 それから、人に批判を加えるこ

経験ずみのことと思う)決議を要

に対する無関心(帰宅するに至つ

誰でも話し易い心理になることを

それらのグループで各人は自由に ごとのグループに分ける。 そして る。つまり、組の人数を四、

弄

幾つかの分会を形成するのであ

「小分会方式」とは、組の中で

「小分会方式」の構想を話す

議の過程で出た意見を組の討議に

的エゴイズム」という言葉を ぬように感ずる。西岡君は「 はかる。(その際、グループの決

ザーは本校創立時代二年間教えら ダで死去された。六十四才。ブラ マブラザー・バーケットがカナ トピツクス

(4)

を一月二十四日、第二応接室に招きいろいろとお聞きすることにした。我々はカタコ ト英語であつたが、本当に楽しく話し合えた。 月中旬から日本に来ていらつしやるモース神父のお母様のエリザベス=モース夫人

速に会うためです。 うためです。それと 何ですか。 そいらつしやいまし 洛星の六学年の生徒 本に来られた目的は た。早速ですが、日 モース 息子に会 一日本へようこ 世界一周旅行 います。 行動的で勤勉家でしたね。五人の うでまた忙しそうです。 ついてどうお考えですか。 となしいたちでしたか。 子供の内で一番すぐれていたと思 モース 彼は今の生活が楽しる モース そうですね。彼は大変 ―現在のモース神父の生活に ーモース神父は子供の頃、 お

位あるのですか。

すね (笑)

美智子妃は立派

次にイタリー・スイス等へ行きま モースはい、そうです。この 京都はすばらしい - 白本人は夫人に対して親切 の途中だと聞きまし ウ・オハヨウ・一・二・三・四・ 五・六・七・八・九・十 れますか。 モース サヨウナラ・アリガト - 日本語はどれ位知つておら 新大統領ケネディ氏につい を見ました。 れますか。

聞

ケネディ氏の方がすぐれていると メリカでは荘厳にかつ楽しく行な 人です。ニクソン氏は大変冷静で われます。 後家でパーティーを開きます。ア んなふうですか。 す。しかし、どちらかといえば、 てどう考えておられますか モース、皆教会へ行つて、その モース 彼は大変行動的で偉い ーアメリカのクリスマスはど す。パイナツブル、キャンディの あります。自動車で走つて五時間 いですか。 たくさんいますか。 ような感じです。 サポテンからキャンディを作りま もかかる所があります。それから モース サボテンばかりの所が ーインディアンはどうです ーアメリカにはカーボーイが

われますか。

ー日本の景色についてどう思

モース 日本は大変に親切で

は素晴しいです。

- 日本にはどれ位おられるの

モース美しいです。特に京都

モースはい。ただ寒いだけで モース六・七・八月の十週間 夏休みはアメリカではどれ ね (笑) 黒人は働くことが好きだし、 モース 彼等は働いていますし ー黒人についてどう思われま

ろで、

メリカに来られた時、大きな写真 た立派な賢い人だと思います。ア モース 彼女は大変美しく、 ま 泳・ボーリング等をやつていまし したか。 父は少年時代にスポーツが好きで モースはい。彼はテニス、水

ーアメリカにはサボテンが多 トに出演しました。私は彼の書い をたくさん書かれたそうですね。 たものをたくさん持つています。 した。彼は十二才の時、コンサー モースはい、たくさん書きま モース神父は音楽好きです モース神父のお父様は音楽

モースはい、彼は歌つたりは 今日は大変有難う御座居ま

星

ですか。

モース出来るだけ長くいたい

かりません。六十日位かな。 です。しかし、どれだけいるかわ

聖画紹

介

つけ犯罪者たちも、ひとりは右に

人々はそこでイエスを十字架に

(ルカ23~33)

- この学校は家庭的ですか。 | モース 少しいます。フロリダ

ひとのは左に十字葉につけた。

で銀行員をしていました。彼は出

作者のゴーガンは最初バリの町

す。インデイアンの学校がありま ・ミシガン・カロライナ等にいま

モーステレビ番組にあります ・シャイアンを知つておられ

です。クリスマス休みに一週間あ 美賀子妃についてどう思わ の黒人は家がこわれていたり窓ガ 立派できれいです。しかし、 学校にも通つています。大部分の ラスがわれていても直そうとしま

ります。

す。けれども、一方ではその代価

りをし、タライ、バケツの底をた のが、大手を振つて音楽の仲間入

たいてでも結構陶酔気分にひたれ

今の世の中ですから、教師の魔声

モース 西の方にたくさんいましませんが演奏はします。 はやつばり耳がついていてくれてる連中もあるなげかわしい(?) いた方がいい。

つたら、世界の歴史

人であつた彼女の顔の大切な道質 立が思かつたら、おそらくそんな

の数分の一ぐらいしか音が聞えな ら、耳がなければたいへん幸福だ という人もいるでしよう。たしか したらどうでしよう。私達のまわ に、外部の音が聞えなければ、大 い我々人間のたよりない耳であつ

店を元に戻して、モース神 やすいものになることは請合いで り、世の中はもつと落着いた住み

ても、騒音ノイローゼが少なくな

怒らせようなど かもつと数師を

音

滅、それどころ 叱言の効果は半

えを起こす生徒 と怪しからぬ考

うのでは、やつばりちよつと、 として楽しい音、美しい音の恩恵 や大いに淋しい気がします。私に に浴すこともできなくなつてしま

メガネの渋い紳士諸氏も大いに弱 とです。 て全然ヒットしなかったろう。 るだろうし、大村の見ちやんだつ つかないではありませんか。 黒縁 第一耳がなかつたら頭の恰好が

> がある本に出ていましたが、これ れません。しかし、畜舎で美しい 人によつても少しづつ違うかも知 午の出す乳量がふえるという記事 音をずつとならしておいたら、乳

こともあろうかと思います。とこ ?) 音の中にはあまり美しいとか りは騒音や雑音でいつばいだか ら。学校の教師が皆、マリアン・ スキーの「火の鳥」を聴かしてい いう話がありますが、絶世の美も、一方ではまたいとも妙なる音 我々人間にもし耳がないと は変つていただろうは不快な気に入らない音があつて クレオバトラの鼻) 兎に角それはそうとして、現実 ず音は聞えてくるのですが、中に えつてその効果がマイナスになり ありません。 も聞えてくるのですから満更でも アンダーソンやジョセフ・タツカ ーのような美声の持主だつたら、 そうなものだつ てあるのですか には好むと好まざるとにかかわら (どうだね生徒諸君 ると一日一頭平均七升、モーツア ルトで一斗、三橋美智也、島倉干 ーターによりますと、ストラビン 確かに効果があるようです。 いにはりきつてやつていますが、 主になると数匹の乳牛を買入れ大 7 た、一つ一つがどんなにきれいな るかは容易に想像できますし、

極当然なのです。が

世間一般の音は低音が複雑に組合

の音を使用するから、音楽の音が 楽で使用する音は楽音という一定 人間の美的感覚を刺激するのは至 って出来ている噪音であって、音 のです。協和音と不協和音というという詮索は二の次、いや、な

まるつきりばらばらに演奏した 々にピツチもハーモニーも考えず つても、楽器の奏者がめいめい別 しかし、いかに美しい楽音であ 区別があるのは御存知の通りです くてもいいのです。とに角それだ

ら、その合成した音がどんなにな なものと見てさしいかえないでし 証明はできたようなものですか 雑音、騒音は不協和音の極端 けでもう人間であるということの

はそれで意味があり、十二音音楽 を作曲して、ノイローザを助長し 使用するのは事実ですが、それに こんないい方をしたからといつ るのではないか、と極端な早 現代の曲が不協音をより多く一面白くないとと、気に入らないと た結論はちよつとお待ち下さとになろうといいたいまでです。 それでは現代の作曲家は雑音 とがあるような時に、十分か二十 罪悪、ノイローゼを少なくするこ にいつたもう一つの種類の音の 行けば世の中が明るくなり、最初 ただ、これを積極的に利用して

も、無調音楽もたむけていると、心のしこりが次 大分理くつめ 分でも、すばらしい演奏に耳をか

うなものではなくて、誰でも美し でもリズミカルな音楽には感激 のことを知らなければ、美しい と感じられます。小さい赤ん坊 ていることを大いに有難く思い、 いう感じをいだかないというよ 夫しい、それだけです。よく音 心に感動を呼び起してくれま 言楽というのは理くつぬきに人 ししまいましたが、とにかく良 いいものはいい、美しいもの な感じを与えま 全体として不快 いたことをなら それを大いに生活に活用して行き ないでしよう。お互いに目がつい ら、その時はトランキライザーで かないようなノイローゼがあつた す。こんなすぐれた方法ででもき 子が上がり、手拍子、足拍子、鼻歌 にきまつています。機嫌のいつ時 ニヤ、いや失礼ニコニコしてくる つたような顔の筋肉もゆるみ(た 第にほぐれ、それにつれてひきつ も服用してあきらめるより仕方が も自然にでてこようというもので に耳をかたむければ、ますます調 るむのではありませんぞ)、ニヤ

小 タをし、耳をふさぎたくなるのは 全部一緒に演奏したら、感激する 」と「運命」とストラウスの「ウ でもピッチがよく合つていて、リ 明らかです。やはり、いくら音楽 どころの騒ぎでなくて、味噌のフ 名曲でも、ベートーベンの「合唱 イーンの森の物語」と、リストの 「ハンガリアンラブソディー」を 笠 原 義

がでてくる位がおちです。もつと代子、一斗三升、守屋浩のナイチ も、得態の知れない雑音じみたも ツチで一合とか……やはり飼主に の演奏の方に心をひかれるでしよ 似て芸術性に乏しいですなあ)、 るガタガタという音よりもドラム うし、バイオリンの独奏(たとえ に音楽が大きな影響をもつのは当 然でしよう。誰だつて、電車の走 少々お粗未であつても)よりも歯 牛でさえてれなら、人間の生活 ズムにのり、一定の長短の法則に 従つて演奏され強弱があつてこ (?)して、手足をリズムに合わ

(アツ皇ちゃんは耳に関係ないな はなかなか表現しにくいし、聞く よう。難かしい言い方をすれば、 やダミ声だつて子守歌がわりに聞 いている生徒もないとは限りませ んなものかという定義は、言葉で 楽しい音、快い音、美しいがど 医者のグラインダーの言しむ音の

方がいいという人もまずないでし

そ、はじめて我々の耳を快よく打

ち、心に感動をおこすことになる

なぜ美しいか、美しいと感じるか せて動かすのをよく見かけます。

たいものです。

ルガンを是非ひいてみたいです。

沢山のデッサンが画きこまれてい一だつたのでしよう。――ゴッホが ころゴーガンが関係した帳簿には 納につとめていたのですが、その 名なゴツホの耳切り事件があつて のはそれからあどのことです。有 たそうです。ゴツホと知りあつた をみてほめるどころか「ゴツホ君 きみはぼくと一緒に絵を画きはじ で整作をしていたゴーガンはそれ たのももとわといえばそれが原因 れています。ゴツホの耳を切らせ 「ひまわり」を画いた時一緒の家 ありました作品にそれがよく表わ るだんになると一徹なところが ゴーガンという人は自分を主張 以下諸先生及び高三、中三生が臨 席してまず校長先生のお言葉があ つた。そして中高それぞれの代表

コーガンは南太平洋のタヒチ島に 黄色のキリ スト 油絵

の北斎や歌座などの浮世絵を真面 又ゴーガンはゴツホと一緒に日本 がないので残念ですが、この絵は 目に勉強しました。この絵からも 資色を基調としてかかれています はその頃のものです。ここでは色一受けて来たねえ。」その夜ゴツホ 彼りました。この黄色のキリスト一めてからはだんだんぼくの影響を れがうかがえることと思いま てました。そとでもう一度目を絵 イフでひき裂き自分の耳を切りす は「ひまわり」の絵をバレットナ にうつして下さい。マリア様やマ ガン 19 世

色を平面的にぬつてあるというこ

す。それはどういうことかという

これはきつと彼の生れ故郷の婦人

あろう。

幅四メー

高さニメートル

一線をとても大事にとりあつかい

校 門 完 成 वे

の程完成に至り一月二十一日には一 としたもので開門式には校長先生 開門式が行なわれた。 これは高三及び中三で卒業記念一の案で、もつ一つ門灯ついては門 長い間の念願であつた校門がと一門柱はコンクリート洗出、門壁は 柱の上にまるいかさを置くか、そ 人造石洗でプロツクがしんに使つ てある。門扉のデザインは学校伽

れ、鉄の門が重々しく開かれ皆立一め込み式になった。 によって真白なテーブが切り落さ れが十分にあるとのことで結局埋

ぐつた。門壁の ほころばしてく 洛星の歴史を刻 たなあ、と顔を 派なものが出来 んでゆくことで 何十年何百年と 徴となりこの後 白さは本校の象 さてこの門は

の子供に石をなげられて破れる恐 てもめたらしいが上に出すと近所 れとも埋め込み式にするかについ ヤーはて

+

つにします。それにバイプ・オ がチャーミング・スマイルする
使達に道徳教育をほどこして、



回 つて(こんなことは当り前です かつて。さあ、僕は将来大人に の毛を立てて、にらみつけます 佐をしかれないので、その時は スマイルな顔ばかりしていては いったら、こんなチャーミング い顔でしよう。でも僕が大人 わかりませんか。とても可愛 は誰だつて。僕のこの写真の顔 やあ、皆さん、今日は。えつ、 えつ、僕の夢見ていることは一下さいね。あつ、そうそう、それ 失礼!)神父になり、学校で

は皆さん、よく遊び、よく学んで 賞品もついているのですから。で もつとどんどん応募して下さいね んどないつて聞いたつけ、皆さん のクイズに応募されることがほと うだ。新聞局の方から皆さんはこ もうわかつたでしよう。あつ、そ

もついていますので、皆さん、ど 生でした。 ます。なお、先号の答は「吉田先 しどし応募して下さい。お願いし 先号の応募は無しでした。

賞品

ね!

によく食べて下さいね。では又

投稿——投稿箱 櫛切——一月二十五日

(賞品付き)

後 記

想・他校訪問は休みます。 特集としました。マ今回は洛星回 ▽第四十五号は一面・二面を卒業